

ひきつづき息長く 被災地を見守りボランティア活動を

3月11日以来、被災地へ伺い、被災者の皆さんに寄り添うべく活動をしてきました。

5月21日より、岩手県遠野市のボランティアセンター「遠野まごころネット」に登録して活動しています。順次、1週間単位でパルコープ職員がボランティア（自分の休暇を使い）で参加をさせていただいています。日常の業務には、できるだけ影響を及ぼさないように取り組みますので、どうぞご理解ください。

第5陣からはよどがわ市民生協、第6陣からは、ならコープの職員ボランティアと一緒に活動しています。

〈第5陣〉6月18日~24日

支所職員など11名



20坪程の瓦礫の撤去に、3週間で300人のボランティアを動員して、まだ終わりが見えないという事実に驚きました。泥の中に個人の思い出の写真や手紙がでてくこともあり、本当にこれから息の長い活動が必要だと感じました。（平野支所の阿倍野区で営業活動を担当している松田健一）



陸前高田市の下矢作多目的センターに物資（野菜）をお届けしました。ここの避難所へは始めてのお届けになりました。震災当初は300人が避難されていたそうですが、現在は仮設住宅に移られ30名ほどの方が、生活されているそうです。写真は復興に向けての願いを赤松に込めて、京都の五山の送り火に奉納されるそうです。

（大東支所で四条畷市清滝地区を配送している原田陽子）

〈第6陣〉6月25日~7月1日

支所・店舗職員など11名



「大阪の人は話が長いべ〜」「そうですね〜」と笑いながら玄関で話し込んでしまいました。震災で両親を亡くされたお嫁さんの目から涙がでていました。「じゃあね。前向いて行こうね!」と言って長い話が終わり、そのお宅を後にしました。なんとか最後は笑ってもらいたくて話し続けて、最後は「高校1年の娘と同じこと言われた」と笑顔になってくれてよかった。（鶴見支所で商品の出荷担当の上田牧子）

ボランティアには海外からの方も（前列中央大東支所の東大東部で配送している谷口文朗、前列右端ならコープ職員・深瀬）



周りは全て津波にのまれ、ポツンと1軒ある家屋に訪問。塩蔵わかめの作業所のみで、1階部分は水びたしだったが4世帯10人で生活されています。自転車をお届けしました。「漁船の見積もりが415万円、内装入れたら900万以上、だけど考えてもしょうがないべ〜」。なにも言葉が出ませんでした。

（平野支所の個配責任者・神田博太郎）

「東日本大震災救援募金」にご協力ありがとうございます

～第3回の送金を行いました～

組合員さんよりお預かりした募金394万円を、第3回目の募金の送金として、6月30日に日本生協連にお渡ししました。募金は日本生協連で集約し、各県の生協連から行政を通じ、被災者のみなさまへ届けられます。4月11日にお渡しした1回目、5月31日にお渡しした2回目とあわせて、累計約8,360万円になりました。

（遠野）まごころネット募金についても今後のぱるタイムでご報告いたします。

ひきつづき募金にご協力をお願いします

（遠野）まごころネット募金

遠野まごころネットから商品をお届けしたり、支援隊が沿岸被災地へ移動するためのガソリン代などの運営資金になります

【共同購入・個配】では、提出用注文書「カンパ欄」1416番で受け取ります。個数（100円単位）を記入をお願いします。

【店舗・組合員会館】では、募金箱を設置しています。

【郵便振替】では、（口座番号）00900-2-14876

（加入者名）生活協同組合 おおさかパルコープ

※通信欄に、必ず「遠野まごころネット募金」と明記ください。手数料は各自ご負担をお願いします。

東日本大震災救援募金

日本生協連で集約し各県の生協連から行政を通じ、被災者のみなさまへ届きます

【共同購入・個配】では、提出用注文書6桁欄にて注文番号「001417」で募金受け取ります。個数（100円単位）を記入をお願いします。

【店舗・組合員会館】では、募金箱を設置しています。

【郵便振替】では、（口座番号）00900-2-14876

（加入者名）生活協同組合 おおさかパルコープ

※通信欄に、必ず「東日本大震災救援募金」と明記ください。手数料は各自ご負担をお願いします。